



長照寺だより

わげんあいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 摂取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp



本願寺御影堂平成大修復完成慶讃法要に参拝

世間では何でもうまくこなして、
そつがない人を立派な人だとい
うが、その人に信心がないならば気を
つけなければならぬ。そのような
人は頼りにならないのである。

(蓮如上人御一代記聞書より)



長照寺仏教壮年会が
全国仏教壮年会連盟に加盟

本願寺御影堂平成大修復に思う



住職

本持愚山

江戸時代（寛永十三年）に建立された本山御影堂は、永い年月全国の御門徒により護持されてきました。その間建立されてから百七十年程経って大修復を行い、今日二百年振りに平成大修復となった訳です。これ等の史実は解体していくうちに諦かになってきた訳ですが、それにしても何百年間保ち続けてきた日本建築技術のすばらしさが、まざまざと知らされた事になりました。それは優れた伝統「匠の業」を現代にまで伝え、まさしく守って行かねばならない思いを新たにしました所です。

そこで現代工法も取り入れられた此度の大修復は、時代の流れと共に忘れかけていた自然と対峙する工夫がなされ、いろいろな所に発揮されていると聞きました。これから後、又大修復が行われた時、その時代もきつと匠の業として伝える事の大切さに気付かされるでしょう。

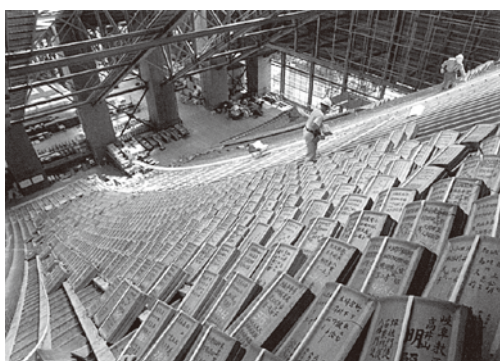
平成十一年に起工された御影堂大修復は十



完成した御影堂の大屋根



端母屋桁（新桁）取り替え作業



瓦葺き上げ作業

年の歳月を経てここに完成しました。この喜びは全国の門信徒はもとより、多くの方々のご尽力、ご協力があつてこそその賜であります。こうした喜びはご法要を通じて共に感じ合ひましょくと、まずは「ご動座」の法要が四月一日に。これは十年間修復の為、総御堂にご安置されていた「親鸞聖人像」を移動するお勤めです。次の日二日は修復が完成した御影堂で新しくなつたお厨子には「ご真影様」が。御影堂は立錐の余地も無い参拝者であふれ、大修復完成奉告法要が営まれたのでした。

長照寺門信徒会も、この機会を逃してはならぬと五月二十二日本願寺御影堂平成大修復完成慶讃法要に参拝させて戴きました。そして来る「親鸞聖人七百五十年回大遠忌法要」にも必ず参拝したいとの思いをそれぞれに残した事でしょう。

この大修復完成は長照寺に於いてもお念仏の聲が高らかに鳴り響く機縁の一つとしてお法り繁盛に尽くしていく思いと致します。

合掌

新役員のご紹介およびご挨拶

五月六日に行われました、門信徒会定期総会において、新役員に左記二名の方が新たに就任されました。ご紹介および、ご挨拶いたします。



門信徒会世話人 伊藤晴光

長照寺の門信徒会の会員として月日が流れましたが、振り返れば門信徒会親睦ゴルフコンペ、沖縄旅行と会員の人々と親睦を深めさせていただきました。

妻が亡くなり心の中に穴があいた思いで過ごしていた時、町内の人から長照寺を紹介され、拝台の眺め、静かさがよく、すぐにお問い合わせとなりました。家内も喜んでいました。

話は変わりますが、私は仕事人間としてマニュアル人間として仕事をしていたため、町内の行事等は妻に任せていたためどのようにして隣同士の付き合いを行えばいいか、戸惑いがありました。しかし、このような私ではありますが長照寺の門信徒会に入り、会員のみなさまの温かい言葉により、自分の心の明かりが再び灯り、人付き合いのできる自分にさせて戴きありがとうございます。

最後に長照寺の行事等に積極的に参加をし、お手伝いができるばと思います。



門信徒会世話人 杉山秀雄

この度平成二十年度門信徒会総会に於いて理事に選任されましたが、門信徒会について何も分からない私ですが、会長様はじめ諸先輩の理事の皆様のご指導を頂き、門信徒会の一会員として頑張りますのでよろしくお願い致します。

私の好きな言葉に「元氣」「勇氣」「根氣」があります。元氣ですが、仕事、旅行、趣味とかいろいろな行事に参加するには元氣でなければできません。健康に気をつけて楽しい人生を送りたいものです。つぎに勇氣です、人生にはいろいろな事があります。が、勇氣をもってチャレンジすることにより、自分自身に何か得るものがあると思います。最後に根氣ですが、いま申し上げました「元氣」「勇氣」を根氣よくこつこつとやり遂げることが大事ではないでしょうか。

それでは、元氣、勇氣、根氣で長照寺門信徒会の為に頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

活動報告

平成二十一年上期

東京教区仏教壮年研修会

平成二十一年二月二十一日～二十二日 …群馬県

先輩方々を敬いながら、若い者とも共生きの強化団体です。



東京教区仏教婦人大会

平成二十一年三月二日

…築地別院

春季彼岸会法要

平成二十一年三月二十日

…百九十余名

お参り後、落語家「桂平治師匠」の寄席を聞き、皆で大笑いして楽しみました。

※写真は8ページ

花まつり「お釈迦様の誕生日」

平成二十一年四月五日

お参り後、米国アカデミー賞受賞作品「おくりびと」を鑑賞しました。



第二十九回門信徒会親睦ゴルフコンペ

平成二十一年四月十三日

…伊豆にらやまカントリークラブ

優勝 藤澤直樹さん(本人曰く、すみません…)

準優勝 斉藤タダオさん

第3位 三須達男さん



六回門信徒会親睦ボウリング大会

平成二十二年四月十九日

…シヨイランドみしま

優勝 藤澤 昭子さん
準優勝 藤澤 さと子さん
第3位 藤澤 博さん



初参式

平成二十二年四月二十六日

「大橋 こあ」ちゃん

※平成二十年十二月二十九日生

誕生の喜びを仏様に報告し、感謝するお参りです。

※写真は8ページ

門信徒会定期総会

平成二十二年五月二日

おかげ様で、各議案とも
ご承認いただきました。



門信徒会親睦日帰り研修会

平成二十二年五月六日

…伊東市「寶専寺」

「永六輔」師の講演を
聞きに行ってきました。



静岡東組組会・総代研修会

平成二十二年五月十九日

…長照寺

静岡東組の総会が、長照寺で開催されました。

門信徒会親睦研修旅行

平成二十二年五月二十二日～二十三日

…西本願寺(京都方面)

本願寺御影堂「平成大修復完成慶讃法要」へ
参拝してきました。

※写真は1・2・7ページ

今 後 の 活 動 予 定

月 日	内 容	場 所
平成21年		
7月26日(日)	境内清掃作業・親睦懇親会	境 内
7月29日～30日	南ブロック門徒子弟研修会 (お寺の林間学校)	長照寺・ 箱根の里
8月13日～15日	合同盆法要(全8回)	本 堂
9月23日(水)	秋季彼岸会法要	本 堂
9月30日～10月2日	門信徒会親睦研修旅行 (本願寺展等へ)	金沢方面
10月23日(金)	門信徒会親睦ゴルフコンペ	未 定
11月15日(日)	報恩講・座談会・茶話会	本 堂
12月6日(日)	境内清掃作業	境 内
12月31日(木)	除夜会	本 堂
平成22年		
1月4日(月)	修正会・新年会	本 堂
1月12日～13日	ご正忌報恩講	西本願寺
2月14日	寺報(第23号)発行	
2月20日～21日	東京教区仏教壮年研修会	山梨県
3月21日(日)	春季彼岸会法要	本 堂
<p>※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。 ※定例法座は毎月第1土曜日 午後7時より本堂にて開催。 ※その他に親睦の集いを募集・計画中。</p>		

(日頃の忙しさから解放されて
気持ち軽くなる自分を発見
できるかもしれません。)

長照寺仏教壮年会が 全国仏教壮年会連盟に加盟

長照寺仏教壮年会会長 齋藤 善治

私たちの寺では、平成十六年末に「多聞会」と云う名の仏教壮年会が結成されています。この会は、これまで出来るだけ多くの門徒さんが寺の各種行事に積極的に参加して貰えるような環境作りに努めて参りました。

このような活動は、これまで一部の寺や教区で独自になされてきましたが、全国レベルの活動に広げようとの機運が盛り上がり、平成二十年四月に本山の正式の教化団体として「仏教壮年会連盟」が発足しました。これに呼応して私たちの「多聞会」も、この新しい連盟に加盟して活動することになりました。

活動内容は、これまでと特に変わりませんが、連盟主催の研修会に参加するなどして連盟の活動方針に沿って活動の輪を広げていきたいと考えています。また、私たちの寺の中にあつては、これまでの活動に加えて、皆さんに「寺に行ったらきつと領うんぎいてくれる朋ともがい」と感じてもらえるような雰囲気づくりに努力していきたいと思つています。

長照寺においては、このような団体も門信徒会の枠のなかにあつて皆さん全員が「多聞会」の一員になつてもらう考え方で活動していきますので皆様のご支援をお願い致します。

門信徒会親睦旅行(京都・西本願寺)

平成二十二年五月二十二～二十三日



門信徒

針生 俊子

息子さがしの旅に

二人の息子を二年続けて送った私は何をしても満たされる事なく日々を過ごしていました。食事をしていられる私、友達と笑っている私、化粧をしてい出かけて行く私、テレビを見ている私、そんな私を許してほしい。「ごめんね、ごめんね」と手を合わせて語りかけている。そんな自分から逃げるように、他に目をむけて夢中で活動していても満たされない。どこへ身を置いてもこの現実、離れることなくついて回る。苦しい日々でした。二人目の息子が亡くなった時、私は渋谷の街に出かけた。多勢の若者が行き交う中のどこかに息子達がいるような気がして歩き回っていた。一緒に行っていた姉が「本当にいたらどうするの?」といった言葉に我に返りました。

四月京都の西本願寺御影堂が修復された。そこへの旅行をお寺さんから案内をいただき、そうだ、ここに主人と息子二人いるはず、どうしても行きたい「行こう!」どんなコースを行くのか、一緒に行く人はどんな方かも考えず申し込みました。当日バス



の中は誰も知らない人ばかり。住職に「新人です」と紹介され一路京都へ。車中はいつものメンバーか、笑い声と楽しそうな会話が續いている。

京都で新型インフルエンザの患者が出たとの情報もあり、車中ではマスクが配られ、平等院では一斉にマスクを着用。あの美しい建物と白いマスクの群衆は、何となく似合わない。雨に濡れた木々と建物の中を歩くうちすっかり皆さんと慣れた。京都の美味しい夕食。この静けさは、やはり京都だけのもの…。夜は西本願寺境内でコンサート、会場もマスクの着用をすすめられ、暗闇の中の白が浮かび上がっていた。森山良子、夏川りみさんの歌を大雨の中最後まで聴きとけて宿へ。

翌日、西本願寺はどこから集まったかお堂の中はいっぱい。外には入りきれない方が多くいた。このお堂は十年の歳月をかけて延べ四万人の職人がかかわったとのこと。前回の修復の江戸時代から二百年も経過しているとのこと知り、私はちっぽけに見えて来ました。

息子さがしの旅に出た私でしたが、やはりあの中にもいませんでした。でもあの本堂のすばらしい仏様にいだから普段の私を見守っていてくれると強く思い、フアっとした安心感に包まれていくことに気がつきました。もう、子どもも夫も探さない!

初めてご一緒させていただいた方と知り合いになれました。こんなすばらしい旅を計画して下さいありがとうございます。又都合をつけて今度は自分探しの旅にします。

平成21年上期の行事



初産式「大橋 こあ」ちゃん
(平成21年4月26日)

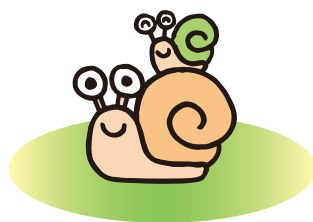


春季彼岸会法要
(平成21年3月21日)



「落語の会」
桂 平治 師匠

一言法話



「私の命」

「時」は、休みなく流れる。人間の生は、この時とともにある。多くの人々の大きないのちの流れのなかに、自分のいのちが続いているのがおのずとわかる。

私の両親が二人いて、そのまた両親がそれぞれ二人ずつ、一体どれくらいの数の人々いるんだろう。何代もさかのぼらないうちに莫大な数の人々のいのちが、この私一人のなかに息づいていることが知らされる。

縁あってさずかったこのいのちを毎日精一杯大切に生きぬこう。

編集後記

- ☆お寺からのお便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
- ☆お寺は「よろず相談処」です。日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
- ☆次回寺報は、平成22年2月14日(日)発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで
〒411-0044三島市徳倉1195-817
TEL・FAX 055-988-3900
編集人＝長島・菊沢・斉藤・園田

心の窓を開く

ラジオ法座

FM三島函南 77.7MHz

毎週水曜日

お話／当山住職

朝7時45分(5分間)

●法話をまとめた小冊子第1～5巻が発行されています。お尋ねください。